



# 千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043(222)7207 番

No.

96.9.3 4457

## 団交報告. その4

# 労働条件改善に向けた申し入れ

八月二十九日、千葉支社において「労働条件改善に向けた要求」に関する団交が開催された。二十九日の団交は、千葉運転区支部からの要求項目である。

千葉運転区では、今回の団交に向け、乗務員分科会が先頭に立ち、「仕業別実態調査」を行い、今回の要求をまとめあげて団交に臨んだ。

### 食事時間・睡眠時間を確保せよ

組 動乗勤改善以降、食事時間がまともにとれるような仕業がなくなっている。食事がまともにとれるような仕業とさせたい。

当 行路については、就業規則等に基づき列車設定等、様々な制約を加味し作成しているところである。なお、行先地における必要な時間は、可能な限り確保しているところである。

組 快速等は、列車の本数はある。食事時間を設ける気になれば、充分できるはずである。当 行路は東京と調整のうえ設定している。また、途中で時間確保すれば拘束時間が伸びてしまう。行先地における時間と拘束時間両方を見なければならぬので、おのずと制約が出てくる。

組 動力車乗務員勤務制度を導入した時、働き易さを求め、在宅休養時間を確保するとして導入したが、実際の仕事はこの趣旨から逆行している。

当 洞密線区は、食事時間にある時間を明記した。一般線区も行路作成にあたっては、それに近付けるよう努力している。

組 働き易い制度といっても乗務員の拘束時間は長い。日勤者は、八時三十分〜一七時に終わる。乗務員は、六時出勤でようやく一七時過ぎに終わる。一〇時間拘束はさらにある。

東京があまりにもいいスジを持つている。比べれば歴然としている。

当 組合のいう勤務を良くするためには、最終的には要員問題となる。会社としては、効率を求めつつ、働き易さを追及している。要員を増やすのは不可能だ。担当者レベルでは、東京との調整を行い、出来るだけの努力はしている。

組 また、臨時の仕業は食事がまともにとれない。

当 時間はとるようにしている。今年から、二つの仕業を一つにした仕業をするような中身となつていく。問題である。

組 現在、次期ダイ改に向けて作業を行っている。問題提起があれば受けていく。

組 B三一は、一宮で食事時間となつていくが、どうやって取ればいいのか。

当 B三一は、便乗で五時四〇分三〇秒一宮到着出区して大網便乗列車の発車が七時一四分三〇秒なので着発一時間三十分ある。出区時間五二分引いても四二分ある。

組 冗談ではない。出区電車の併合作業が七時〇五分にある。三三分あるというだろうが、実際の時間はもっと短い。

それとどこで食事を確保するかが問題だ。当 駅長室を右に曲がってでたところにコンビニがあるとと思うが。

9・29~30

動労千葉第23回定期大会



組 よく知らない。もつとまともにも食事が出来る場所に食事時間を設けるべきだ。

組 睡眠時間について、特にひどいのは、明けの行路が重い仕業が多い。B一二四、B一七八は退区時間が一二時前後だ。明けの行路を軽くしろと要求すれば、早い日勤仕業が出てくる。もぐら叩きではない。

当 会社としては効率を求めなければならぬ。明けを軽くすれば、どうしても早出が増えてしまう。早い日勤を増やすより、明けがあつたほうがいいというのが現場から出ている。

組 効率・効率と言つて、運転士はまともな生活は出来ない。病人が増えてしまう。まともな生活が出来るようにせよ！

### ずさんな臨仕業の内容チェック

組 このところ、臨仕業についての内容が問題となつている。千葉駅に便乗で到着し、緩行便乗までの時間が八分しかないのにも関わらず、「統合詰

所へハンドルを返納せよ。」と緩行便乗に間に合わない作業を設定した。

当 その話は、千葉駅までの担当乗務員にハンドルを持っていつてもらうことにした。

組 蘇我駅では、便乗から便乗まで三分しかないというものもあつた。運転士は順送もしないで次の便乗列車へと行くということやらせられた。

システム化されてから、現場の計画助役の確認印が時刻札に押しつけてあるが全くチェックしていない。チェック機能はどうなつていないのか。

当 システム化して以降、現場ではチェックしていない。支社の責任で行路を作成している。蘇我駅の場合は、蘇我までの便乗列車の到着時分が夏季輸送の関係で二分遅くなつてしまった。

組 一体チェック機能はどうなつてしまったのか。人間だからミスはあるのは仕方ない。しかし、間違いを間違いとして、平然と押しつけておいて現場では「申し訳なかった。」の一言もない。